

当組合の強み

- ・介護の技能実習生の受け入れ実績が豊富にあります。
- ・技能実習生への相談体制が整っています。
- ・(実習生の母国の職員が在籍しています)
- ・介護分野に精通している、介護専門の監理団体です。
- ・現地リクルート、入国前研修、入国後研修、配属後のサポートをすべて当組合が一貫して行います。

当組合は介護事業者様を中心に、組合員の皆様の経営課題を共有し、新しい介護事業の構築、そして継続的に発展することを目的に2007年4月に協同組合として発足致しました。

そうした中、2017年11月1日介護技能実習生の受け入れが始まりました。技能実習生の受け入れについて多くのお問い合わせもあり、それらにお応えすべく準備を進めてまいりました。優秀な介護技能実習生を受け入れるために、フィリピン、インドネシア、ベトナムを中心に、送り出し機関、日本語学校、看護大学を訪問し、業務提携を進めてまいりました。海外での日本語教育、介護教育、日本での生活習慣などの研修を自ら関わり、介護技術の移転、技能実習生のサポートをさせていただきます。

今後とも組合活動へのご協力をお願い致します。

ごあいさつ



日本介護事業協同組合
理事長 藤井 則行

外国人財 応援新聞

2019年 9月号
(令和元年)



日本介護事業協同組合
JAPAN CARE SUPPORT COOPERATIVE

〒729-3101 広島県福山市新市町戸手102-1
TEL: 0847-51-4744 FAX: 0847-54-2730
■東京出張所/東京都港区浜松町1-22-8 KDSビル3F
TEL: 03-6450-1044 FAX: 03-6450-0114
MAIL: info@jp-kaigo.com HP: https://jp-kaigo.com/

Topics

令和元年7月14日、
10名入国しました！

令和元年7月、新たに介護技能実習生10名が入国し、恒例のセレモニーを開催致しました。入国後、間がない中でしたが、実習生たちは元気に明るく参加しました。現在は、入国後講習で、日本語学習だけでなく健康診断を受け、交通安全講習、消防指導、法的講習など、日本で生活するための基本的ルール等も学んでいます。



令和元年7月、新たに介護技能実習生10名が入国し、恒例のセレモニーを開催致しました。入国後、間がない中でしたが、実習生たちは元気に明るく参加しました。現在は、入国後講習で、日本語学習だけでなく健康診断を受け、交通安全講習、消防指導、法的講習など、日本で生活するための基本的ルール等も学んでいます。



日本に来る前に9カ月間勉強をしました。入国をして現在は日本語と介護の知識を勉強しています。日本人と自信を持って話せるよう、もっと勉強しようと思います。

「サリタ」

～ 実習先から元気便～

ゆうゆう奈良津様

技能実習生の2人が配属され、早9カ月が経ちました。当初は言葉の数も少なく、意思疎通が困難な事もありましたが、持ち前の明るさ、笑顔で短期間の内に利用者様と打ち解ける事ができました。施設的环境にも慣れ、自ら進んで「これはどうしたら良いですか？」等、質問が出来るようになりました。指導者の私共が、「こんな時はどうしたら良いと思いますか？」と問うと、自分の意見をはっきりと言えます。



ようになる大きな成長を感じることができています。

〔技能実習指導員：岡田〕

私は日本に来て9ヶ月目になります。私は介護の仕事が好きで、みんなと働くことがとても楽しいです！[ドウウ]

Activity NEWS



地域の夏祭り「備後国府まつり」に行きました。名産品のタンスを担いでタイムを競うダンスリレーを応援したり、たくさんのお土産をいただきながら、美味しいものを食べたりして、みんなとても楽しそうでした。



また先輩実習生たちは、7月に行われた親会社の事業発展計画発表会に参加し、素敵なバリの伝統的な踊りを披露してくれました。



大好評 出張セミナー随時受付中!!

初めての外国人材受け入れを成功させるために外国人材の採用前から採用後のすべてをご紹介ご希望の日時に、お客様の会議室で行います。

お申込お問合せはお電話・メールにて ▶ TEL.0847-51-4744 MAIL.info@jp-kaigo.com 担当：田中

お客様各位

この度、介護の外国人財のご理解をもっと深めていただくことを目的に毎月新聞を発行させていただき運びとなりました。各施設様と外国人財、そして介護業界のより良い関係を構築出来れば幸いです。誠に勝手ではございますが、引き続きご愛顧賜ります様よろしくお願い申し上げます。



お気軽にお問合せ下さい